

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第58回
鹿児島県代協

地域に密着し信頼される代理店としての役割を果たし鹿児島県の発展に寄与

鹿児島県代協(保険代理業)

一般社団法人鹿児島県にも参加いただき、協会損害保険代理業協会(以下、鹿児島県代協)は、活動により理解していただき、鹿児島県代協)は、ただで活動内容を共有する上で、各保険会社構成されており「損害保険の普及と保険契約者および一般消費者の利益保護を図るため、損害保険代理業の資質向上を高め、その業務の適正な運営を確保し、損害保険業の健全な発展に寄与するとともに、幅広く社会に貢献するための活動を行うこと」を目的とし、お客様の抱える様々な悩みや課題の解決をサポートし、心の支えとなれるよう会員間の情報交換・各種セミナー・損害保険トータルプランナー資格取得の推進・日本代協アカデミー教育の普及とID登録の勧奨・地域への社会貢献等に積極的に取り組んでいます。

日頃の協会活動の中で各保険会社との連携がとられても重要だと感じています。そこで、九州南ブロック協議会(鹿児島・熊本・宮崎・沖縄)の4県での取組みとして、各保険会社に代協担当者の選任をしていただいています。

鹿児島県代協では、5月に開催される定時総会に代協担当者の方



また「鹿児島県のおしごと本」への掲載を実施しています。このおしごと本は、県内の小学五年生全員に社会科の副教材として配布され、約40業種の職業の一端を、鹿児島県に寄与し

広報活動にも近年力を入れており、年末から新年にかけて鹿児島県内の地方テレビ局にて3か月間のオリジナルCMの放映を予定し、県内の情報誌への掲載や防災誌へ協賛を進めています。

また「鹿児島県のおしごと本」への掲載を実施しています。このおしごと本は、県内の小学五年生全員に社会科の副教材として配布され、約40業種の職業の一端を、鹿児島県に寄与し